

# 大使館便り

第198号 令和元年9月11日  
在ポルトガル日本国大使館

## 1. 新美大使からのご挨拶

またまたスポーツの話題。ご存知の方も多と思います、この度東京で開催された世界柔道選手権で、ポルトガルのジョルジェ・フォンセカ選手が男子100キロ級で金メダル、バルバラ・ティモ選手が女子70キロ級で銀メダルを獲得されました。ポルトガルの選手が柔道の世界チャンピオンになられたのは初めてとうかがっており、両選手の快挙を心からお祝い申し上げます。フォンセカ選手の決勝戦、私もユーチューブで拝見しましたが、堂々たる勝利でしたね。

ポルトガルにおいては、日本の故小林清氏が、1958年から長きに亘り指導されたことが、柔道の今日の発展の大事な礎となったと承知いたします。また、全日本柔道連盟、講道館はじめ日本の柔道界も当国柔道界に対し長年支援、協力されており、今週もオリンピック3大会連続金メダルの野村忠宏氏が来訪し、指導に当たられます。このような歴史を考える時、今回の快挙には一際感慨深いものを覚える次第です。

来年はいよいよ東京五輪。柔道がとり持つご縁で、石川県加賀市がポルトガルのホストタウンとして日本政府に登録されたとうかがっております。柔道を絆に日葡両国の友好が一層深まり、東京五輪でポルトガル選手が更に活躍されることを祈っております。

## 2. 政治・経済関係

### (1) ポルトガル、2018年宿泊者数は約2,520万人

8月2日、国立統計院（INE）は、国内外の観光客を合わせた2018年の宿泊者数（10ベッド以上の民泊施設を含む）が2,520万人となり、前年比5.1%増加したと発表しました。

宿泊日数は計6,770万泊と前年比3.1%増加し、うちポルトガル人は1,990万泊（全体の29.4%；前年比6.5%増）、外国人は4,780万泊（同70.6%；前年比1.8%増）でした。国籍別では英（外国人の宿泊者数の19.5%；前年比5.3%減）、独（同13.5%；前年比0.5%減）、西（10.2%；前年比5.4%増）、仏（同9.8%；前年比1.3%増）の欧州諸国が上位を占め、ブラジル（同5.4%；前年比14.4%増）、米（同4.7%；前年比24.0%増）、カナダ（同1.9%；前年比20.9%増）及び中国（同1.1%；前年比13.8%増）からの観光客も増えました。宿泊施設全体の売上高は約16億6千万ユーロと、前年比9.6%増加しました。

### (2) 2019年第2四半期失業率、6.3%

8月7日、ポルトガル国立統計院（INE）は、2019年第2四半期（4-6）の失業率が6.3%（前期比0.5ポイント減；前年同期比0.4ポイント減）と発表しました。失業者数

は32万8,500人(前期比7.1%減;前年同期比6.6%減)で、このうち、若年層失業率(15~24歳)は18.1%(前期比0.5ポイント増;前年同期比1.3ポイント減)の6万5,200人でした。男女別失業率では、男性が5.9%、女性が6.7%でした。また、地域別失業率では、アソーレス自治州(8.2%)、リスボン首都圏(7.1%)、アレンテージョ地域(6.9%)、マデイラ自治州(6.9%)及びアルガルヴェ地域(6.7%)がポルトガル全土の平均を上回り、北部地域(6.2%)及び中部地域(4.7%)では平均を下回りました。

### **(3) 米格付け会社ムーディーズ社、ポルトガル長期国債の信用格付け見通しを引き上げ**

8月9日、米格付け会社ムーディーズ社は、ポルトガル長期国債の信用格付けを投資適格級の「Baa3」に維持しつつ、格付け見通しを「安定的」から「ポジティブ」に引き上げました。

### **(4) エイトール科学技術・高等教育大臣のブラジル訪問**

8月9~14日、エイトール科学技術・高等教育大臣は、ポルトガルとブラジルの科学・学術協力強化のため、ブラジルを訪問しました。9日、同大臣は、リオデジャネイロ連邦大学技術センターにて、大西洋国際研究センター(AIR Centre)のリオデジャネイロ支部の開設式に出席した他、14日には、バイア州サルバドール市を訪問し、「第1回環境及びブルーエコノミーフォーラム」で講演を行った後、AIR Centreのバイア支部の開設式に出席しました。

### **(5) 平井内閣府特命担当大臣のポルトガル訪問**

8月11~13日、平井内閣府特命担当大臣がポルトガルを訪問しました。12日、同大臣はウェブ・サミットのコスグレイブCEO、モエダス欧州委員(研究・科学・イノベーション担当)、マルドナード国家イノベーション庁長官及びサライヴァ・リスボン副市長とそれぞれ会談しました。13日、同大臣は、ソブリーニョ・テイシェイラ科学・技術高等教育担当副大臣との会談も実施しました。

### **(6) ポルトガル政府が新欧州委員候補を発表**

8月27日、ポルトガル政府は、モエダス欧州委員の後任として、エリザ・フェレイラ・ポルトガル中央銀行副総裁(元欧州委員及び企画、環境大臣)をポルトガル出身新欧州委員候補として指名した旨を発表しました。

### **(7) リベイロ外務省外務・国際協力担当副大臣の訪日**

8月27~29日、リベイロ外務省外務・国際協力担当副大臣は、第7回アフリカ開発会議(TICAD7)への出席のため、日本を訪問しました。同訪問中、同副大臣は、阿部外務副大臣と会談した他、日本ポルトガル友好議連及び国際協力機構(JICA)関係者と会談しました。

### **(8) 第2四半期実質GDP成長率、前年同期比1.8%**

8月30日、ポルトガル国立統計院(INE)は、2019年第2四半期(4-6)の実質GDP成長率を前年同期比1.8%増、前期比0.5%増と発表しました。GDP成長率のうち、投資の鈍化により、内需の寄与度は前期比の4.1%から2.4%に減少し、外需は、商品・サービスの輸入が輸出より鈍化したため、寄与度は前期比の▲2.3%から▲0.6%となりました。

### 3. 広報・文化関係

(イベント)

#### ●写真展「光 HIKARI」

ポルトガル人写真家の Pedro Medeiros による写真展「光 HIKARI」が以下の通り開催されています。日本の伝統的価値、現代社会、都市景観や自然など日本の諸相を写した作品展です。

日時：7月26日（金）～9月28日（土） 10:00～19:00（月曜～土曜）

会場：Arquivo Municipal de Lisboa - Fotográfico

住所：R. Palma 246、1100-087 Lisboa

入場無料

お問い合わせ：[arquivomunicipal@cm-lisboa.pt](mailto:arquivomunicipal@cm-lisboa.pt) / Tel. +351 218 844 060

URL：<http://arquivomunicipal.cm-lisboa.pt/pt/contactos/arquivo-fotografico/>



#### ●リスボン国際ホラー映画祭（MOTELx）

「リスボン国際ホラー映画祭」が、下記の日程で開催され、下記日本人監督の作品が上映される予定です。詳細は、下記をご参照ください。

日時：9月10日（火）～15日（日）

会場：Cinema São Jorge

住所：Av. da Liberdade 175, 1250-141 Lisboa

日本人監督による上映作品：

- ・「Diner ダイナー」（蜷川実花監督）
- ・「来る」（中島哲也監督）

上映時間：<https://www.motelx.org/download-horarios-pdf>

問い合わせ先（チケット購入）：<https://www.motelx.org/>

#### ●コスプレアートフェスティバルの開催

バレイロ市及びコスプレ協会（Associação de Cosplay）の共催により、以下の通りコスプレアートフェスティバルが開催されます。28日には、日本大使館による日本文化紹介も併せ行われる予定

です。詳細は、下記宛てお問い合わせください。

日時: 9月28(土)、29日(日)、 11:00~19:00

会場: Escola Superior de Tecnologia do Barreiro

住所: Rua Américo da Silva Marinho 2839-001 Lavradio

入場料: 5ユーロ (二日間)

お問い合わせ: [associacaodecosplay@gmail.com](mailto:associacaodecosplay@gmail.com)

URL: <http://associacaocosplay.pt/>



## ●舞踏ワークショップ—Olhar o Museu através da Dança Butoh (舞踏を通して観る博物館) —

オリエン特博物館において、ポルトガル人ダンサーMaria Reis Limaによる舞踏ワークショップが以下の通り開催されます。日本人とポルトガル人の交流を描いた南蛮美術品からインスピレーションを得ながら、5回にわたり舞踏の基礎について学びます。詳細は、下記URLをご参照ください。

日時: 10月16、23、30日、 11月6、13日(計5日) 15:00~17:00

会場: Museu do Oriente

住所: Avenida Brasília, Doca de Alcântara (Norte)、1350-352 Lisboa

受講料: 50ユーロ

お問い合わせ: [info@orient.pt](mailto:info@orient.pt) / Tel. 213 585 200

URL: <http://www.museudoorient.pt/3481/olhar-o-museu-atraves-da-danca-butoh.htm#.XWeg9H-Wz86>



(お知らせ)

● 広報文化班からのお知らせ

今後、当館主（共）催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、[cultural@lb.mofa.go.jp](mailto:cultural@lb.mofa.go.jp)までご連絡下さい。

#### 4. 領事関係

##### (1) 在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、[ポルトガル国内での転居](#)、[日本への帰国](#)、[他国への転出等](#)、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

##### (2) 第三国出国の際の「たびレジ」登録のお願い

在留届を提出されている在留邦人の皆様は、普段は海外安全情報配信サービス「たびレジ」に登録する必要はございません。しかし、休暇、出張等、第三国にお出かけの際には、是非「たびレジ」の登録をお願いいたします。「たびレジ」に登録すると、渡航先の大使館・総領事館から、日本語で最新の安全情報がメールで届きます。また、大規模な事件・事故、テロ、自然災害等緊急連絡のメールが届き、安否の確認や必要な支援などを受けることができます。

登録はこちら：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

##### (3) 海外に住んでいても、国政選挙への投票が可能に！

在外投票を行うには、在外選挙人名簿に登録され、あらかじめ在外選挙人証を取得しておく必要があります。在外選挙登録申請手続きについてはこちらをご参照下さい。：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/flow.html>

##### (4) 当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975 E-mail：[consular@lb.mofa.go.jp](mailto:consular@lb.mofa.go.jp)